

月刊

みんなのボランティア情報誌

月刊 ボランティア

4月号 No.56
2003年3月25日発行

ご自由にお持ちください



（今月の表紙イラスト）
苫小牧市にお住まいの
竹田正博さん

特集

市民活動に「マネジメント」は欠かせない！札幌学院大学シンポジウム報告
ボランティア体験記●みんなで楽しむ「さっぽろ雪まつり」
ポータル(窓口)サイト「ねっとぼ金」登録団体誌面紹介

ボランティア体験記

第9回 みんなで楽しむ「さっぽろ雪まつり」

みなさんの経験を幅広くご紹介する「ボランティア体験記」。

今回は、さっぽろ雪まつりで「福祉ボランティアハウス」の運営ボラに参加した赤川直さん（ボラナビ集いスタッフ）のレポートです。

2月5日から11日まで開催された「さっぽろ雪まつり」で、祭り開催中、様々なボランティアが活躍していたのは、みなさんご存知でしょうか。「会場運営ボラ」「雪像製作ボラ」「清掃ボラ」「通訳ボラ」「警備ボラ」…。私はその中の「介助ボラ」に、運営スタッフの一員として、参加することになりました。

介助ボラは、「ボランティアサークル手と手」が中心となって、西6丁目に「福祉ボランティアハウス」を設け、そこをベースにして大通・真駒内両会場はもちろんのこと、札幌市内各地へ出向き、車椅子で雪まつりを楽しみたい方への介助や、耳が不自由な方の介助、または車椅子の無料貸し出しなどをしています。開催中延べ500名のボランティアが、様々な介助を「互いに楽しみながら」実施しています。



ボランティアハウスの運営と、介助に参加された皆さんです。

ボランティアの年齢層も幅広く、下は15歳から上は75歳まで、さらに職業も幅広く、学生・会社員・公務員など、中には企業ぐるみでの参加もあり、遠くは釧路や函館、あるいは本州から、このボランティアへの参加の為に札幌へやってくるという方もいる程なのです。それだけ参加されている皆さんは、楽しみにしているのですね。

この「福祉ボランティアハウス」は1990年に設置され、毎年約200名のボランティアに支えられて運営しています。利用する方も年々増え、遠くは九州からやってきた方が利用していくこともあるそうです。

ボランティアに参加する方は、必ず事前講習を受けています。スタッフは「介助には技術を要する」ということを指摘しています。皆さんは雪の上で車椅子の介助をしたことがありますか？私も体験したのですが、普段の介助とは違い、車輪が雪に埋まるなど、車椅子自体がかなりの衝撃を受けるのです。それは車椅子に乗っている方が相当なダメージを受けることにつながり、大変な苦痛を覚えることとなります。



ボランティア間で、事前に介助の練習をしている様子です。

私が運営に携わったのは2月8日（土）。「福祉ボランティアハウス」には朝早くから「車椅子を借用したい」という方が数多く集まっています。備え付けの電話も鳴りっぱなしで、「ボランティアを利用したい」という内容の電話が多くかかってきます。事前に、TVや新聞等で「利用しませんか」と呼びかけていた効果と、以前に利用された方々の「ボランティアのおかげで雪まつりを楽しむことができた」という数多くのありがたい言葉が広がっているためでしょう。



実際に介助している様子です。

ボランティアも朝早くから集合。ボランティアには、利用者からの予約状況とボランティアの可能な活動時間がマッチングしたとき、その利用者の介助を行う「介助ボランティア」と、当日になってからボランティアを利用したいと訪れ、その方々の介助を担当する「待機ボランティア」の2つがあります。介助ボラメンバーには事前に集合時間をお知らせているため、その時間になると集まります。待機ボラメンバーは、待機とはいっても「利用したい」という方が非常に多いので、1人当たり1~2回、中には1日で3~5回も出発することがあります。



グループで手話の講習をしている所です。

当日、同じ運営に携わっていた横山麻美さんと工藤美帆さん。横山さんは栗山から、工藤さんは釧路からの参加で、2人とも「毎年利用者やボランティアを問わず、いろんな方と知り合えるから楽しい」と、笑顔で話しています。待機と聞いて、待つのが辛くないか?と聞くと「いろんな方と話しができるからいい」とのこと。年齢や性別等を問わないコミュニケーションが図れる楽しみがあるのも、この雪まつりボラの特徴ではないでしょうか。

介助に出たメンバーは、利用者の方と一緒に雪まつり見物に行きます。大通会場・真駒内会場・すすきの会場を中心にもわるのですが、中には一緒に食事をしたり、テレビ塔や時計台など観光施設への見物、そして帰宅するまで介助する場合もあり、利用する方のニーズに応えることに専念します。

さて私は、今回運営ボラとして活動しました。普段は電話の対応や車椅子の貸し出し、またはボラの派遣のやりくりと事務作業が多かったのですが、ボランティアのみなさんが「楽しかった!」

と笑顔で帰ってくる姿を見ること、そして利用してくださっている方の「本当に助かります」という言葉を聞くことが楽しみでした。

活動中、本州に住むご高齢の方から次のような電話を受けました。「雪まつりを見ようと飛行機のチケットとホテルの予約まではいれたが、直前になって足をケガしてしまった。突然だが車椅子やボランティアを派遣してもらえるのか」。話を聞くと、その方は以前から雪まつり見物をしたいと思っていましたが、今年が年齢的にも「ラストチャンス」と決断。矢先にケガをしてしまい途方に暮れています。「長年の夢が実現した」と大変喜んでくださいました。ボランティアって、時には利用してくださる方の感動を誘うこともあるのだと、改めて実感した一面でした。



吉野幸恵さん（中）です。1週間という短期間で、手話で会話できるようになりました。

トイレ介助や摂食介助は必要なのか、どのような方が利用されるのかなど、ボランティア側にも不安はあるので、介助がどの程度必要なか事前に情報を与えるようにしています。でも、その様子を見ると、不安を感じさせるどころか、利用者もボランティアも笑顔。短時間ながらもハートとハートの繋がりができる、「強い信頼感」が生まれているのを意味しているのでは、と思います。「心のバリアフリー」が強くうたわれている今ですが、この空間では、全員が平等に、そして楽しく雪まつりを楽しんでいると思います。

このボランティアハウスの運営にあたった「ボランティアサークル手と手」の副会長、東智樹さんは、自らも車椅子での生活ながら、今回はボランティアとして参加しています。「車椅子から見た社会での視野のこと、そして自分の様々な体験を、ボランティアへ伝えていきたい」と、自らボランティアの指導にあたっています。身体は不自由であっても、目指していることは私たちと同じということが、指導の様子を見てヒシヒシと伝わってきます。

最後にこのボランティアハウスの運営に当たったメンバー一同を代表して、利用してくださったみなさま、ボランティアとして参加してくださったみなさま、雪まつり実行委員会のみなさま、他、ボランティアに参加したみなさまに、厚く御礼申し上げます。「ボランティアサークル手と手」メンバーの方、本当にお疲れさまでした。ボランティアとして参加してくださったみなさま、また来年、大通西6丁目の「福祉ボランティアハウス」でお会いしましょう!

主催札幌広域圏組合、実施団体ボラナビ倶楽部で、3月1日(土)に開催した「市民活動にマネジメントは欠かせない!」。午前中はボラナビ代表・森田を含めた3人のパネリストによるシンポジウム、午後は札幌学院大学商学部助教授・河西邦人氏のコーディネートによるワークショップが行われました。



吉本興業との活動を語る谷井さん

シンポジウムの司会進行は河西氏。パネリストは、NPO法人北見NPOサポートセンター事務局長の谷井貞夫氏(写真左)、江別市内の街づくり団体・豊幌倶楽部副代表の伊藤宏氏(写真中)、そしてボラナビ森田(写真右)の3人。まずはそれぞれの活動紹介からスタートしました。

北見NPOサポートセンターは、北見市内のNPOの支援をしています。これまで行った大きな活動は、吉本興業との協働事業による「お笑いのまちづくり」。吉本興業のタレントが地場産の農作物を販売するなど“笑い”を通して地元の魅力を住民に改めて知ってもらうイベント。「NPOで何かを実現しようと思ったら、他組織との協働が大切」と谷井氏。

次は江別市豊幌町の住民たちによる、地域からのまちづくりがモットーの豊幌倶楽部。地域の特色である“農(農業)”と“住”的融合をテーマに活動し、地場産の小麦を使ったパン作り(最後に小麦の生産者にパンを食べてもらう)や、ドライブイン跡地を利用した花壇作りなど多彩な活動を行ってきました。

ボラナビ森田による活動紹介(集い、ごちボラ…etc)の後、「パネリストの方々に運営上の課題と対応策についてお話ししたい」と河西氏。それぞれが次のような内容を語りました。

●森田…ボランティアスタッフの“やりがいと責任”的両立の難しさを感じる。例えば月例の「集い」でさまざまな人と出会い、語ることでやりがいを実感してもらう。「集い」をはじめとするイベントで自分たちの活動のPRをするなど。スタッフ

を引き付けるための工夫をしていかなければ。第三者との協働を通じ、客観的なアドバイスをもらうことも実践している。

POINT スタッフを引き付ける、付加価値のある活動づくり。

●伊藤(豊幌倶楽部)…もともと行政(江別市)が立ち上げた事業を住民が受け継ぐ形でスタートしたので、スタッフの目的がはっきりしなかった。「倶楽部に何を求めるのか?」という本音の話し合いを開いたところ、やりたいことや価値観がバラバラと判明。そこを逆手にとって、その時々でやりたい人が中心となって活動し、周りは協力するスタイルに。

POINT 価値観の違いを尊重した活動。また、他組織と協働する場合も、互いのメリットを明確にする。

●谷井(北見サポセン)…吉本興業との協働事業の後「同様のイベントを開きたい」という問い合わせが増えた。誰かが何かを起こす時、真っ先に頭に浮かぶ存在になるための活動が大切と認識。また一生懸命なだけの仕事ではなく、生きがいなどの価値観を生む活動が大切と思う。

POINT 情報を上手に発信し、団体が一種のブランドとなる営業力、スタッフに楽しさを与える活動の付加価値をつくる。

発表の後、谷井氏より「やりがい、生きがいのキーワードは“感謝と評価”。感謝されることは生きがいに、評価されることはやりがいにつながるのでは」との言葉が。司会の河西氏からは、スタッフ一人ひとりの“自己実現欲求”が満たされることで、組織運営に成功しているNPOの紹介がありました。

その他、活発なディスカッションから、以下のようなマネジメント法が見えてきました。

●スタッフが自分のアイディアをイベントなどに盛り込む楽しさを見い出すこと(伊藤)

●企業からの出資を募るために、企業側が利益を得るアイディアの提案を惜しまない。NPOとの協働はトライアル事業に最適という説明もする(谷井)

メント」は欠かせない！

2003年3月1日(土) 10:00~ 札幌学院大学 G館5F特別会議室にて

- トップだけでなく、現場の人間が最適な判断をし、自主的に行動を起こせるよう人を育てていく(森田)

企業は利益追求のために議論しますが、NPOは理念追求のために意見を戦わせます。金銭的には厳しくても、心情的には潤いがある市民団体は、いずれ企業が参考にするような自由な発想で成長を続けていけるはず…。シンポジウムはそんな意見で幕を下ろしました。

午後からは、希望者を募って河西氏によるマネジメントのシミュレーションゲーム。経営の感覚をつかむことを目的に、大学の講義や社会人教育などで実際に使われているものです。



ゲーム盤(左)。材料を購入し、商品にする(右)。

- 12人が6人1組となってゲーム盤の周りに集合。参加者は製造業の社長となり、材料購入→商品製造→販売を行い、最終的な利益を競うのが基本ルールです。大まかな流れは以下の通り。
- (1)「意志決定カード」を順番に引き、商品販売、材料購入、(商品の)完成・投入、(人材の)採用、設備投資、広告、研究開発投資のいずれかを選択
 - (2)1社が商品販売する場合、他社は自由意志で入札に参加可能。勝利した企業のみが商品を販売できる
 - (3)「リスクカード」を引いた場合、倉庫火災、商品のクレームなどのリスクを背負う



ゲームに白熱する参加者

入札は数字カードで最も低い数を提示した人の勝ち。ゲームが進むにつれて参加者同士のかけひき、心理戦が繰り広げられて白熱ムードに。「入札に負け在庫が増えるいっぽう」「安値で売りすぎて利益が出ない」「設備にお金をかけたが販売能力が追いつかない」などそれぞれの経営者から悩みや反省点が飛び出しました。河西氏からは「ゲームとはいえ、リアルな今の経済の現状がつかめた部分があると思います。市場を見据えて早い段階から戦略を練るのがポイント」との言葉が。参加者からは、「頭ではわかっていても、実行に移そうとするいろいろな事情が邪魔をする。勉強になりました」という声が寄せられました。

2部構成でさまざまな体験ができた1日。河西氏、パネリストの谷井氏、伊藤氏、参加者のみなさん、本当にありがとうございました。

4月のボラナビの集い

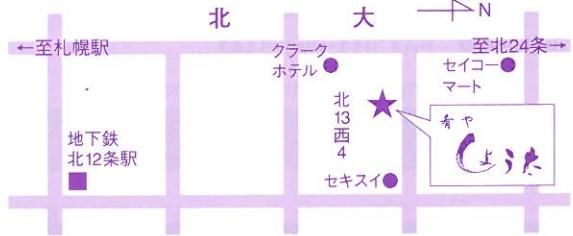
「ごちボラ」商品を試食!? しよう!

「ごちボラ」イベント(9月予定)をどう盛り上げるか話し合おう。多くの人に知ってもらい、協力の輪を広げる運動を盛りあげたいのです。

日 時 ◎4/27(日) 15:00~17:00

場 所 ◎肴や しょう太(札幌市北区北13条西4丁目仲通り)

参加費 ◎800円 ※席数に限りがありますのでTEL予約お願いします。



●お問合せ／TEL:011-242-2042 (担当:大西)

5月のボラナビの集い

「学校の外で行動するってどうなんですか？」

大学生が学校の外でどんな思いで行動しているのか話します。活動内容は教育・環境・国際協力など様々です。これから始めようという人、今やっている人など、どんどん来てね。

●日 時／5月17日(土) 18:30~20:30

●場 所／環境サポートセンター
(北区北7条西5丁目千代田ビル1階)

●参加費／300円

ポータル(窓口)サイト 「ねっとぼ金」登録団体誌面紹介

ねっとぼ金ホームページ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi> 3月現在登録団体数144

ねっとぼ金は、北海道のボランティアやNPOを楽しく！紹介する、“ボランティア活動応援メディア”です。

ボラナビ倶楽部は5年前から、「月刊ボラナビ」を通してさまざまな団体を応援してきました。団体からは「ボランティアさんが来てくれて助かった」、ボランティアさんからは「ボランティアを通して新しい世界が広がった」という嬉しい声をいただきました。そこでボラナビはもつ

ともっと、一般の方々にもNPO法人やボランティア団体について知ってもらいたいと考え、2年前にポータルサイト「ねっとぼ金」をスタートさせたのです。

ねっとぼ金のホームページは「NPOやボランティア団体のポータル（窓口）サイト」ですので、遊びに行く気持ちでアクセスしてみてください。

- 保健・医療・福祉
 - 社会教育
 - 文化・芸術・スポーツ
 - 環境保全
 - 災害救援
 - まちづくり
 - 人権擁護・平和
 - 国際協力
 - 子どもの健全育成
 - NPOサポート
 - その他の分野に分けられています。応援したい、気に入った団体があれば、その団体に気軽に募金することができます。インターネットの画面から登録することにより、コンビニの払込票が郵送されます。その払込票で募金ができます。今月号から、登録団体より5つを選んで、活動内容やPRのコメント、イベントのお知らせなどをご紹介していきます。
- ※団体の登録は随時無料で受け付けています。ボラナビ倶楽部までお問合せください。

NPO法人 北海道金錢管理支援協会

2002年5月、元金融マンなどの有志が集まり金錢管理教育、金錢問題に悩む人へのサポートを普及させる活動を計画し、クレジット・ローンなどの問題に直面している相談者に対し心理面でのケアを重視したカウンセリングを通じて、相談者の自力による生活再建を目指すための支援を行っています。金錢問題に対する予防的教育活動の一環として、無料セミナーを要望に合わせて実施しています。

〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条6丁目3-10

TEL:011-802-3322 FAX:011-894-8444

ホームページ <http://homepage3.nifty.com/hca/>

「知って得するマネー講座」開催中です。ホームページをご覧ください。



特定非営利活動法人 当別エコロジカルコミュニティー(TEC/テック)

当別町青山の廃校舎を中心にしたエリアを「環境の村」とし、環境教育の様々な事業（北海道委託事業）を行いました。「アースキッズキャンプ」「環境教育指導者育成セミナー」「環境学習プログラム企画ワークショップ」などを開催。また、文部科学省の「省庁連携子ども体験型環境学習推進事業」として「あぜ道とせせらぎプロジェクト」を行い、親子の参加で地域を知り、季節の移り変わりを感じるプロジェクトになりました。

〒061-0224 石狩郡当別町末広380番地 辻野グループビル内

TEL:01332-2-4305 FAX:01332-3-3591

Eメール tectec@sea.plala.or.jp

ホームページ <http://www9.plala.or.jp/tectec/>



特定非営利活動法人 ゴールデン福祉会

当会は市民互助型の助け合い活動を実施して9年目になります。あなたも助け合いの活動に参加しませんか!地域福祉の拠点となる小規模多機能施設(グループホーム)の建設を目指しています。会の名称は高齢者や援助が必要な人が、人生のゴールデンステージを最良のサービスにより、安心して生活できることを願い、「ゴールデンサービス」としましたが、NPO法人申請にあたり「ゴールデン福祉会」と改称しました。活動は、(1)助け合いの活動(家事・介護・外出介助・代行・安心コール等)在宅で援助が必要な高齢者や、その他サービスを必要とする人が、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、手助けができる人が、対等な関係を保ちながら各種サービスを提供し、快適な高齢社会をめざすことを目的としています。(2)各種福祉相談(福祉なんでも相談)電話及び事務所で誰でも(会員登録不要)無料で利用できます。

●事務局員(ボランティア)を募集しています。事務所はJR琴似駅より徒歩5分

〒063-0842 札幌市西区八軒2条西2丁目7-18 スタジオ22 105号

TEL:011-612-9055 FAX:011-612-9055

Eメール npo-gf@lapis.plala.or.jp ホームページ <http://www.kotoni.net/npo-gf/>

絵本の貸出しも無料で行っています。



農援局(のうえんきょく)

「北海道農業をもっと元気にしたい!」という思いからスタートした組織です。「生産者」と「消費者」という関係ではなく地域内外の「質的」融和を目指し、2001年4月から栗山町を拠点に活動しています。地域農業活動の広報・企画、都市部とのコーディネート、農的協働組織「農人くらぶ」「農援ワーカーズ」の運営、学びと暮らしの実践カリキュラム「青空農楽学校」の運営、農業に付随する起業支援(調査・研究・企画提案・マネジメントなど)、新・農村コミュニティ「ブリーズの里」づくりの提言・推進活動。昨年は町内農業者グループの新規事業におけるマネジメントをはじめ、都市部との各種交流事業の企画とコーディネート、行政サイドへの提言活動を行いました。農援局では、一般会員、農業者会員を募集しています。詳しくは資料をご請求いただくか当局のホームページをご覧下さい。また、「農援ワーカーズ(農作業支援スタッフ)」の登録を隨時受付けています。支援地域は栗山・長沼・由仁・栗沢で、時期や仕事の内容等の詳細は、登録者に対し隨時連絡させていただきます。

〒069-1508 夕張郡栗山町字湯地29-57 TEL:01237-2-1240 FAX:01237-2-1240

Eメール nouenkyoku@lycos.jp ホームページ <http://nouenkyoku.tripod.co.jp>



自立生活センターさっぽろ(通称:CILさっぽろ)

自立生活センターさっぽろは障がい当事者が運営している団体です。この自立生活センターは現在、全国に100ヶ所以上に広がっています。公的な助成金はほとんど無く、主に寄付金と会費、事業収入によって運営費がまかなわれています。私たちは障がい者が施設や親元を離れ地域で自立した生活を送れるよう、様々なサポートを行っています。制度の紹介、ピアカウンセリング、介助者の派遣、自立生活プログラム送迎サービス、そしてバリアフリーの推進も行なっています。また、在宅人工呼吸部門もあり、医療機関やディーラーと協力し、人工呼吸器を付けての自立生活についての相談、情報提供も行なっています。どんなに障がいが重くても地域で暮らすことできる社会を目指し、より良いサービスを提供できるよう努力しています。書き損じ年賀状やハガキ、未使用の切手、商品券、テレホンカード、未換金宝くじなど集めています。ご協力ください。

〒003-0022 札幌市白石区南郷通14丁目南2-2 ニュー南郷サンハイツ1F

TEL:011-867-5699 FAX:011-867-4430

Eメール cils@jvun.org ホームページ <http://www.jvun.org/cils>



「プロジェクト管理論2002」がボラナビを支援!!

昨年、プロジェクト管理論について書かれた新聞記事から、ひとつの出会いがありました。経営を学ぶ大学生とボラナビ倶楽部です。

「プロジェクト管理論2002」とは、小樽商科大学の酒井弘一助教授が9年前から始めている小樽商科大学の講義です。「経営戦略を学ぶ」というもので、毎週土曜日の酒井助教授の講義で経営戦略やプロジェクトマネジメント等の事例を学び、その知識を実際の企業に対してコンサルティングという形で実践しています。受講学生は小樽商科大学の学生に限らず、3年前から道内各地の大学から希望者を募っています。

ボラナビ倶楽部も、ぜひ、企業内容をコンサルティングしてもらえたらいと想い、3人の学生と出会うことができました。

ボラナビ倶楽部から学生への依頼は、「自主事業の展望作り」。今回のレポートは、その第1段。ボラナビ倶楽部が関心を持っているもののひとつ、「総合学習」へのNPO参入の可能性を調べるために学生たちは実際に小学校で授業をしてきました! 学生の一人、紅葉みゆきさんのレポートです。



はじめまして、こんにちは!! 小樽商科大学3年の紅葉みゆきです。私を含めた学生3人で「ボラチャンチーム」を結成しました。そして、去る2月12日に小樽市立花園小学校の4年生を対象に総合学習の時間をお借りして環境教育をさせていただきました。

「水と木と森」の関わりを通して、『環境に目を向け、環境の価値に気づき、身近な環境に働きかける』ようになる! を目的に、100分の授業を行いました。企業からの助成金をもとに、小樽消費者協会の支援を受けつつ、素直で明るい子どもたちに、地域を巻き込んだ取り組みで、コーディネートできたことはとても嬉しかったです。

この日、紅葉さんたちは、自然環境の改善には、「今の子どもたちに熱いメッセージを伝える」ことが必要と感じ、地図やOHPを使いながら、道外出身者の視点で北海道の水のおいしさを小樽消費者協会の方に体験談をもとに話していただきました。

次に天売・焼尻島の水不足問題を両島比較ビデオで見てもらい、緑の森は自然のダムであることを理解してもらいました。最後に、「カミネッコン」という教材をみんなで作りました。

「カミネッコン」は、六角形の紙製の植林ポットです。段ボールの型枠を組み立て、隙間にぬらした古紙や、セメントの少ないコンクリートを詰めて作ります。森作りのために考案されたものです。

「できあがった時の子どもたちの笑顔がとっても印象的でした。」(紅葉さん)

次回は、プロジェクト管理論の大学生による「月刊ボラナビ」のチェック! おたのしみに。



自然環境の改善には今の子どもたちに熱いメッセージを伝えなければなりません。地図やOHPを使いながら、道外出身者の視点で北海道の水のおいしさを小樽消費者協会の方に体験談をもとに話していただきました。



天売・焼尻島の水不足問題を両島比較ビデオで見てもらい、緑の森は自然のダムであることを理解してもらいました。



ビデオのチェックシートに答えてもらいながら、ディスカッションをしました。節水や、木の役割に関する意見が飛び交いました。



「カミネッコン」と一緒に写真撮影をしました。皆の笑顔が最高~!!



引越し・旅行・車検は、まず札通にお電話ください!

- 引越し…見積もり無料。
- 旅行…JTB、北海道ツアーシステムなどの大手国内外旅行も、同金額、同サービスで取り扱っています。
- 車検と保険も取り扱っています。

お問い合わせ・お申し込みは (担当:佐藤)
札通“はごひ愛ネット”推進事務局
札幌市中央区北5条西6丁目2 札通ビル2階

札幌通運では、引越し・旅行・車検のサービスをしています。ご利用の際、「ボラナビに還元して」とおしゃっていただければ、売上の一部をボラナビ倶楽部に還元します。お客様のお支払いが、その分、高くなるということは決してありません。広告費を抑えています。一般のお客様と同様のサービスをご利用ください。

📞(011)251-4120 FAX (011)251-3315
URL <http://www.sattsu.co.jp>

情報提供のお願い

ボランティア募集やイベント情報を待ちています。主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだとうれしい!)。Eメールの際は

添付ファイルでの送信はご遠慮ください。掲載料は無料です。6月号に掲載を希望される場合は、**4月25日(金)必着でお送りください**。お便りなどもお待ちしています。



ボランティア情報

子ども向け体験エコ教室のお手伝いをしてくれる方募集

環境サポートセンターは札幌市交通局主催の「サタデーテーリング2003（前期）」のスタンプポイントの施設となります。サタデーテーリングの日（4月から9月までの毎週土曜日）には多くの小学生が当センターを訪れます。子どもたちには、センターで遊びながら身の回りの環境に目を向ける視点を持ってもらおうと考えています。そこで、訪れる子どもたち（主に小学4～6年生）を対象とした体験エコ教室を毎月第2、第4土曜日に企画・実施します。今回、当日のお手伝いをしてくださるボランティアを募集します。企画に携わってくださる方も大歓迎です。

●求めるボランティア／子どもと接するのが好きで環境教育に意欲のある方、または経験のある方。

●日時／毎月第2、第4土曜日のエコ教室開催日 9:00～16:00
(4月のみ第3、第4土曜日の実施となります。)

※ご都合のつく日程、時間での参加でも構いません。

●参加方法／ボランティア登録をしていただきます。毎回のエコ教室実施前に連絡をさしあげ、都合のつく方にお手伝いに来ていただきます。

※謝金、交通費、昼食代はお支払いいたしませんので予めご了承下さい。

●場所／北海道環境サポートセンター

札幌市北区北7条西5丁目5番 札幌千代田ビル1階

●連絡先／下記までご連絡ください。

TEL:011-707-9025 Eメール kimura@heco-spc.or.jp

または yanagi@heco-spc.or.jp

北海道環境サポートセンター〈担当：木村・柳原〉

〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目5番札幌千代田ビル1階

ホームページ <http://www.heco-spc.or.jp>

●その他／ボランティアとしてお手伝いいただける方には、(財)北海道環境財団の主催セミナーに参加していただけます。また、毎月発行している機関誌「TGAL」をお送りします。

グランドソフトボールのボランティア募集

盲社会人グラウンドソフトボールチーム「札幌MAX」ではボランティアを募集しています。4月からの日曜日（ひと月2～3回）お手伝いしてくださる方、年令・性別は問いませんのでよろしくお願いします。できるだけ多くの方に来ていただけると助かります。また、選手も募集しています。選手は視力障がい者手帳を持っている方が対象になります。いずれも、詳細につきましては電話で問合せください。

●お問合せ／

TEL:011-621-7226 PHS:070-6314-8214（担当：田代）

水泳ボランティア求む

水泳を通してさまざまな活動をしている「NPO法人NPOとびうお神河トラスト」では、以下のような水泳のボランティアを募集しています。なお、活動は場所、曜日により、対象者が決まっていますので、確認の上お問合せください。また、ボランティアコーディネーターも募集しています。ご応募お待ちしています。

●場所・時間／

①手稲温水プール（毎週月曜日。第2週を除く）

子ども好きな水泳指導員ボランティア募集

水泳指導ボランティア募集

17:00～18:50 子どもサークル

19:00～20:50 大人と子どもサークル

札幌市手稲区曙2条1丁目2-60

JR手稲駅からジェイ・アール北海道バス(41・循環41・81・90)

手稲体育館前下車すぐ

②平岸温水プール（毎週金曜日）18:00～20:30

指導員・ボランティアリーダーを養成します。

札幌市豊平区平岸5条14丁目1

地下鉄南北線「南平岸駅」下車徒歩7分

③手稲温水プール（毎週土曜日）

16:00～18:00 ハンディキャップ児親子水泳教室

19:00～20:50 水泳マスターズclub

ハンディキャップ児水泳指導ボランティア募集

スキルアップのための水中撮影をしています。

④西区温水プール（毎週火曜日）18:00～20:30

オリンピック候補生募集

●お問合せ／NPO法人 NPOとびうお神河トラスト

FAX:0134-62-4843 TEL:0126-26-5031（神河）

TEL:0134-62-4693 携帯:090-2872-2391（織田）

Eメール 090-2872-2391@jp-d.ne.jp

生活情報誌「おしゃひろ」の企画・編集・営業スタッフ募集

■資格／特にありません。未経験者可。普通免許保持者尚可。

■募集地区／道内どこでも。 ■勤務日／応相談。在宅勤務もあります。

■給与／高額歩合制または出来高制です。 ■応募方法／履歴書郵送。

■応募宛先／NPOシャローム

〒061-3213 石狩市花川北3条6丁目97

TEL・FAX:0133-73-6630 Eメール shalom@aunet.ne.jp

<http://www.aunet.ne.jp/~shalom>



ボランティア情報

会報誌・HP製作等ボランティア募集

福祉NPO法人「ワーキンググループ」は、「誰もが手を差し伸べあう、どんな人にも住みやすい地域づくり」を目指して活動しています。今後は会報誌、ホームページにも力を入れて更に活動内容の充実を図りたいと考えています。ウインドウズ操作得意な方、ホームページ製作可能な方を募集します。学生さん歓迎です。謝礼を考えていますので、詳細につきましてはお気軽にお問合せください。

●お問合せ／福祉NPO法人「ワーキンググループ」

〈担当：事務局 原田〉

TEL:011-551-3350 FAX:011-551-3370

Eメール workinsnow@yahoo.co.jp

札幌市中央区南18条西8丁目1-12 寿嶺荘1F-B号

調理・大工仕事などのボランティア

2003年2月現在NPO法人承認申請中の団体「あずまし家」です。私たちは精神障がい者の生活の中にある知恵を街作りに活かすべく、グループホーム、作業所の運営や地域通貨の発行などの活動を続けています。今回、私たちの活動に興味を持ち御自分の得意な分野でお手伝いしてくださる方を探しています。お申し込みの際には、簡単な履歴書(希望する内容あるいは特技を記入してください)、志望動機文を以下までFAX又は郵送してください。折り返しご連絡いたします。継続してきてくださる方には、謝礼を考えています。遠慮無く以下までお問い合わせ下さい。

●日時／グループホームは毎日、作業所は週5日活動しています。 ご希望や適正にあわせて調整します。

●場所・交通機関／札幌市中央区南6条西24丁目(地下鉄円山公園駅より徒歩13分)あるいは札幌市中央区南12条西17丁目(市電西線11条より徒歩7分)

●ボランティア内容／調理・大工仕事・レクレーション・外出などの同行・簡単な修繕仕事等自分の得意なこと。

●申込書類送付先／札幌市中央区双子山4丁目3-33

旭山病院医療相談室(担当:越田(こしだ))

FAX:011-631-5512

●お問合せ／旭山病院 TEL:011-641-7755

Eメール azumasiya@yahoo.co.jp(担当:越田(こしだ))

ボランティアスタッフ募集

今年9月に小樽市を中心に行われる「世界職人学会IN北海道」のボランティアスタッフを募集します。今回の大会は、9月20日から22日にかけて職人学会総会・基調講演・世界職人展・削ろう会世界大会などを予定しています。現在、企画立案を行っておりますがイベントの初期段階から一緒に運営に参画していただける方とイベント当日にお手伝いいただける方の双方でボランティアスタッフを募集しています。具体的なボランティアの内容として、(1)ボランティア通訳(英語・ドイツ語・韓国語・中国語・イタリア語)(2)受付・設営スタッフ(3)実行委員会事務局スタッフなどで運営に直接関わっていただきたいと考えています。小樽市では初めての国際コンベンションと一緒に創りあげてみませんか?

●日時／9月20日(土)～22日(月)

●場所／ヒルトン小樽およびマイカル小樽

●交通機関／JR「小樽築港駅」下車・または中央バス「築港駅前」下車すぐ

●お問合せ／小樽職人の会・JC(担当:藤田)

Eメール shokunin@v99v.net

または fujital@m08.alpha-net.ne.jp

老人デイサービスでのボランティア募集

「オタモイデイサービスセンター」は、利用される皆様が、できるだけ自宅でお風呂に入っていた時と同じように、ゆったりのんびりと入浴して欲しいと考えています。介助は男性には男性スタッフ、女性には女性スタッフが、排泄や入浴のお手伝いをする同性介護を行なっています。利用者の皆さんのが楽しい1日を過ごせるようにスタッフと共に手伝いするボランティアや、囲碁、将棋、オセロなどのお相手、手芸や工作などを教えてくださる方などを募集しています。また毎月様々な催しを行なっていますので、歌や踊りなど、ご自分の特技を披露してくださる方も大歓迎です。さらに、年1回の日帰り旅行5月11日(日)の付き添いをして下さる方もあわせて募集します。

●日時／月～土曜日 10:00～16:00

●場所／オタモイデイサービスセンター 小樽市オタモイ1丁目20-19

●交通機関／中央バス幸町経由オタモイ入り口行き「育成院前」

下車徒歩1分

●お問合せ／TEL:0134-26-1116 FAX:0134-26-1129

(担当:竹中・高田)

北海道新聞社メディア局 TEL 011-210-5801 Eメール／mobile@hokkaido-np.co.jp

The illustration features three stylized characters. On the left, a woman with glasses and a white shirt is looking at her phone. In the center, a man in a suit and tie is also looking at his phone. On the right, another woman with short hair is looking at her phone. The background is dark blue.

ケータイする ドーン。

道新&道ス

iモード・EZweb・J-SKY

北海道の今がわかる! 最新的ニュースを始め、スポーツ、コラム、コンサドーレの話題がWebとメールであなたの手元に!
天気・イベントなどの情報も満載。

【アクセス方法】

iモード：メニューリスト>北海道>>ニュース/天気
または メニューリスト>天気/ニュース/情報>新聞(地方紙)
EZweb : トップメニュー>地域情報>ニュース
J-SKY : メインメニュー>北海道>i>ニュース・天気

有料メニューは
月額100円。
※別途、通信料、料金がかかる場合があります。

「訓練キャンプ」のボランティア募集

北海道に住む、脳性まひ等の障がいを持つ本人の会「動作訓練じゃがいもの会」、その活動を支援する会「支える会」(現在は主に保護者)、「心理リハビリテーション研究協議会」(現在は主に教員)という3つの会があります。

本人たちは訓練をしないと体が動かなくなったり、具合が悪くなってしまうので、訓練を必要としていますが、学校を卒業後は訓練する場がなく、また、体の正しい動きを教えてくれる人がいません。そのため「支える会」や「心理リハビリテーション研究協議会」の人と協力し、北海道真駒内養護学校や青年の家を会場に、訓練会を行なっています。

保護者は、「動作訓練を学びたい、動作訓練をしたいが自宅にはその場所がない」「子どもが大きくなって1人では難しくなってきた」「子どもが親とは訓練をしたがらない」など様々な問題を抱えています。そこで「支える会」を立ち上げて活動の支援をしたり、情報を交換したりしています。養護学校の教員たちは、動作訓練を学びたい、教育活動に生かしたいと思って、「心理リハビリテーション研究協議会」を立ち上げて訓練会を支援しています。

今回、訓練キャンプを行ないますが、付き添って参加する保護者が少なく、生活面の介助が大変です。そこで、車いすの乗り降りや移動、トイレ、食事、お風呂、着替えなどを手伝ってくれるボランティアを募集します。できれば腰に自信のある方、お願いします。

●日時／

◎5月24日午前9時～25日午後4時(土日) 男女各3名
(深川近辺にお住まいの方なら日帰りOKです)

◎8月1日午前9時～7日午後4時(6泊7日) 男女各3名
(深川近辺にお住まいの方なら日帰りOKです)

●場所／

札幌近郊の方:道真駒内養護学校に集合

北海道札幌市南区真駒内東町2丁目2-1

実施場所(深川近郊の方はこちらに集合OKです)

北海道深川市音江町2丁目7-1 北海道青年の家

●交通機関／札幌近郊の方は、「支える会」の方の車に同乗するか、ガソリン代をこちらで負担します。深川近郊から通える方は、交通費をこちらで負担します。

●お問合せ／北海道真駒内養護学校

TEL:011-581-1838(平日16:00～18:00)

FAX:011-581-1892<担当:教諭 樋口洵子>

Eメール junko521123@docomo.ne.jp

※将来、教師や介護福祉士などを希望されている方はとてもよい経験になると思います。また、動作訓練は、脳性まひだけでなく自閉症やダウン症などの知的障がい、LDやADHD、またはお年よりの方、スポーツをしている方にも有効な「こころとからだ」に働きかける訓練方法です。心理学を勉強している方や運動をしている方にも興味の持てる活動だと思います。「動作訓練じゃがいもの会」の活動に興味をお持ちになられた方は、お気軽にメールをください。また、4月19日(土)10:00から学習会、13:00から月例会、ミーティングを行なっていますので、見学にいらしてください。その場合は樋口までご一報ください。よろしくお願いします。

手工芸やマージャンをいっしょにしてくれるボランティア募集

介護老人保健施設「グーネ北の沢」では、楽しみながらできるリハビリテーションとして様々な趣味活動を行っています。利用者の活動の手助けやアドバイス、準備や後片付けなどの手伝いをしてくださる方を募集します。ご不明な点はお気軽にお問合せください。

●内容／①手工芸 ②マージャン

●日時／①毎週月～土曜日 ②毎週火曜日13:00～14:30
曜日、回数は相談してください。

●場所／札幌市南区北の沢1804-52

●交通機関／市営バス「北の沢会館前」下車すぐ

●お問合せ／介護老人保健施設「グーネ北の沢」
TEL:011-572-2002<担当:平野>

※あわせて、デイケア利用者のお話し相手も募集します。

(月～土曜日10:00～16:00で都合の良い曜日と時間帯で)

フラワーアレンジのレッスン講師など募集

当「さくらの会」は、40歳以上のフラワーアレンジの講師資格をもつメンバーでつくられた、NPO法人申請を予定している団体です。設立したばかりで、講師の数が少ない状態です。仲間として一緒に活動をしてくれるフラワーアレンジのレッスン講師(謝礼をお支払いします)と、活動先(介護老人施設・有料老人ホーム・幼稚園・小中学校・町内会女性部・子ども会など)を探しています。レクレーション・講習会・祭事など企画します。お気軽に電話ください。

●お問合せ／NPOさくらの会

TEL・FAX:011-664-1482 携帯:090-5952-6700<担当:佐藤>

「チャレンジキッズ」ガールスカウト説明会

ガールスカウト札幌地区協議会では、「生きる力って何だろう?チャレンジ!ガールスカウト」をテーマに下記の要領でチャレンジキッズを開催いたします。現在活動しているガールスカウトと共にガールスカウト活動の体験をします。また、保護者の皆様へ、活動内容等のご説明も致します。

●日時／2003年4月20日(日)

午前の部 10:00～12:00 午後の部 13:00～15:00

●場所／かでる 2・7 8階(札幌市中央区北2条西7丁目)

●参加費／無料

●対象／就学1年前の幼女、新1年生～6年生の女児と、その保護者(託児あり)

●お申込み・お問合せ／

(社)ガールスカウト日本連盟 北海道支部 札幌地区協議会

TEL:011-221-4811(水・金10:00～17:00)<担当:林>

TEL:011-44-5635(18:00以降夜間のみ)<担当:條野>

FAX:011-221-4815 Eメール girl.sapporo@mall.goo.ne.jp



ボランティア情報

趣味活動ボランティア募集

介護老人保健施設ライフほしおきでは、施設利用者の方の趣味活動を手伝ってくれるボランティアを募集しています。趣味や特技を生かしてみませんか?

①書道ボランティア(書の心得があり、利用者の作品を指導してくださる方)

●日時／月曜～金曜日の平日13:30～15:00、月1回から可。

(相談の上、設定します)

②手工芸ボランティア(編物・藤細工・ネット手芸等実施時の補助)

●日時／火曜日・水曜日13:30～15:00

(火曜日のみ・水曜日のみ、あるいは火・水曜両日でも可)

いずれも交通費は実費負担します。

③その他 上記以外の趣味活動のボランティアができる方は、
まず連絡をしてください。

●場所／札幌市手稲区星置1条4丁目2-10

●交通機関／JR「星置駅」下車徒歩3分

●お問合せ／介護老人保健施設 ライフほしおき

TEL:011-694-6668〈担当:結城〉

※興味のある方はぜひ見学に来てください。お問合せだけでもかまいません。

昼食作りや作業を手伝ってください。

いちょうの会共同作業所は、一生懸命作業をすることよりも、みんなで楽しく時間を過ごすことを大切にしている作業所です。現在毎日10名程の利用者が通っています。職員は常勤がひとり、非常勤がひとりという体制で、利用者の方の頑張りで活動しています。利用者さんが中心となって昼食を作っていますが、お手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。他にも木工作業のアドバイスをしていただける方、木工品にステンシルでアクセントをつけたいため、ステンシルを教えてくださる方、また、来年の夏頃をめどに販売を目指して練習中ですが、パンの作り方を教えてくださる方など、募集しています。関心のある方は、連絡ください。よろしくお願い致します。

●場所／いちょうの会共同作業所

〒001-0028 札幌市北区北28条西10丁目1番7号 OKマンション1F

●交通機関／地下鉄南北線「北24条駅」から市営バス新琴似2条線、新川ターミナル行き、「北29西9」下車徒歩1分(このバス停は乗ってから、3つ目です。北24条駅から徒歩でも15分程度です) JR新川駅からも徒歩10分程度です。

●お問合せ／TEL・FAX:011-737-5338(担当:高志博明(たかしひろあき))

ふれあいコンサートのお手伝いボランティア募集

この秋、障がい者・健常者の「ふれあいコンサート2003」を計画しています。まず、実行委員を集めて、内容を煮つめていきたいと考えています。そのお手伝いをしてくれるスタッフとボランティアを募集しています。内容は、週1回の打ち合わせ(土曜か日曜日の13:00～15:00)、チラシ作りやチケット作り、当日のコンサートの運営などです。たくさんの応募をお待ちしています。

●お問合せ／ふれあいコンサート

携帯:070-5614-9022(担当:岡垣一幸)

農作業ボランティア募集!!

「農作業を手伝って安心・安全な農産物を作ろう!」北海道B&B協会は、農家の一番多忙なこの時期に、田植え・苗植えのお手伝いのボランティアを募集しています。あなたの時間と力を農業に活かしてください。

●日時／5月中旬～6月中旬

●場所／雨竜町・栗山町など道内の農村地域予定

●内容／●農作業全般(経験不問) ●2日以上連続して作業できる方歓迎 ●稼働時間は8:00～18:00(応相談) ●宿泊、食事は無償で提供されます。●B&Bパスポートに無料で登録できます。(北海道を中心に全国に約40名の受け入れホストがいます。詳細はホームページをご覧下さい。<http://www.bandb.jp>)

●取扱時にあなたの植えた農産物を受け取れます。

●お問合せ／NPO法人 北海道B&B協会(担当:ひろた)

〒078-2602 北海道雨竜郡雨竜町5区

TEL・FAX:0125-78-3890 Eメール office@bandb.jp

子どもと遊んでくれるボランティア募集

共同学童保育所東札幌かいぞくクラブでは、平日の午後、長期休み(春、夏、冬)に、子どもたちと元気に遊んでくれる、ボランティアを募集しています。現在、1年生から6年生までの40名近くの子どもたちが、毎日元気に通って来ています。子ども好きな方、外で体を動かすことの好きな方、お待ちしています。

●日時／平日 13:00～17:00 長期休み期間 9:00～17:00

●場所／札幌市白石区東札幌2条4丁目6-26

●お問合せ／共同学童保育所東札幌かいぞくクラブ

TEL・FAX:011-811-3120(担当:指導員 白樺)

在宅ホームヘルパー募集 NPO法人 ボランティア社の家

■資格／ヘルパー2級以上の有資格者。未経験者可。

普通免許保持者尚可。

■募集地区／清田区・豊平区・白石区・中央区・厚別区

■勤務日／応相談

■給与／時給1,200円+交通費別途支給(法人規定による)

■応募方法／履歴書を当事業所までご郵送下さい。

書類選考の上、ご連絡致します。

■応募宛先／NPO法人 ボランティア社の家

〒004-0801 札幌市清田区里塚1条4丁目5-11-107

TEL:011-888-6670 FAX:011-888-6678

Eメール morinoie@rose.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www9.ocn.ne.jp/~morinoie/>



イベント情報

※ボラナビ事務局では、掲載されている団体の全てを把握している
わけではありません。詳細等はそれぞれの団体にお問合せ下さい。

「2003年度音楽療育ワークショップのご案内」 5/10他

北海道ミュージックムーブメントセラピー(MMT)研究会主催の音楽療育ワークショップは、大勢の親子さんにご参加いただき、今年で5年目を迎えました。音楽療育とは、音楽に合わせて楽しくからだを動かすことにより、感情表現を豊かにし、子どもも大人も心とからだを開放・解放し、笑顔を共有していく活動です。皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時／①5月10日(土) ②5月24日(土) ③6月7日(土)
④6月21日(土) ⑤7月5日(土) ⑥9月20日(土) ⑦10月4日(土)
⑧10月25日(土) ⑨11月15日(土) ⑩12月6日(土)

いずれも10:00～11:30までです

●場所／札幌国際大学 音楽リズム室

札幌市清田区清田4条1丁目4-1

●交通機関／地下鉄東豊線「福住駅」から中央バス(福95)または地下鉄東西線「南郷18丁目駅」から中央バス(南77・南85・南86)「札幌国際大学前」下車徒歩3分

- 持ち物／上履きをお持ちになり、動きやすい服装でおいでください。
- 参加費／しようがいを持っているお子さんと保護者の方は無料です。但し、スポーツ安全保険450円(12月の活動まで有効)をご参加ください。上記以外の一般の方は、1回500円です。MMT研究会会員(年会費3000円)は、年間数回のセミナーも含め無料です。

- お申込み方法／お子さんの氏名、年齢、所属、保護者の氏名、住所、ご連絡先電話番号を郵送、FAXまたはEメールにて下記までお願いします。

- お問合せ・申し込み／札幌国際大学MMT研究会
(担当:林 昌子)
FAX:011-881-9843 Eメール tsuneta@ta2.so-net.ne.jp

グループホーム対応職員募集他 グループホームはまなす石狩

■募集事業所／グループホームはまなす石狩

〈痴呆対応型グループホーム内の日常生活介護全般〉

① 介護福祉士(常勤・契約社員)

② ホームヘルパー2級以上(常勤・パート)

■資格／20～45歳くらいまで、要普免、痴呆老人介護経験者

心のゆったりした方を求む

■勤務時間／基本9:00～18:00(早・遅・夜勤あり)

■休日／4週6休(ローテーションによる交代制)

■給与／①月150,000円より ②月135,000円より

(経験、能力、資格有無等を考慮の上当社規定により優遇します)

■待遇／能力、頑張りに応じ昇給・賞与あり。

健康保険・厚生年金・雇用・労災保険・交通費1.5万まで実費

■応募／電話、メールにて連絡の上履歴書・職務経歴書又は

資格証明などご持参ください。

〈夜勤当直職員〉(パート)

■年齢不問 ■勤務時間／月4回より17:30～(翌朝) 9:30

「知床ボランティアレンジャー講習会」参加者募集

5/23～25

知床自然センターの活動をサポートしていただける方を募集しています。知床国立公園を中心に行っている、野生動植物の調査・保護管理、来訪者への情報提供、そしてかつて開拓された土地に本来の森や生態系を復元する森づくりなどに、多くのボランティアの協力をいただいています。ボランティアは登録制になっており、この講習会への参加が必要となります。この講習会では、知床の自然や私たちが行っている様々な活動を紹介し、主な活動の一つである森づくりを中心に、室内や野外でじっくり講習を行います。あまり知られていない知床的一面を知り、知床の自然への関わり方を考える機会として、興味ある方は是非ご参加ください。みなさんも、知床の自然と深く付き合ってみませんか？

●日時／2003年5月23日(金)～5月25日(日) 2泊3日

●場所／斜里町ウトロ漁村センター(集合)、知床国立公園内

●定員／15名 ※事前に申し込みが必要です。

●参加費／20,000円(講習費、食事、宿泊費込み)

●交通機関／釧網本線・知床斜里駅前から定期バスで50分。
ウトロ温泉ターミナル下車。

●お問合せ／知床自然センター(担当:高野)

TEL:01522-4-2114 FAX:01522-4-2115

Eメール volunteer@shiretoko.or.jp

詳しい内容や参加方法などお知らせ致します。ご連絡下さい。



■給与／30,000円より

特養・老健・病院経験者歓迎。夕・朝食付。交通費実費。

〈ボランティア登録を受付中〉

痴呆高齢者への関わりをして下さる方の登録をお願いします。

■内容／外出時の付添い、施設内での対応、お話し相手などです。無償ですが、お食事を皆さんと一緒にしていただきたいと考えています。

■応募先／グループホームはまなす石狩

〒061-3216 石狩市花川北6条1丁目68

TEL:0133-76-2201

Eメール gh-hamanasu@hokkaido.email.ne.jp

〈担当:施設長 渡辺〉 詳しくは、ホームページで!!

URL <http://yumeyume.sinnet.sh/hamanasu/>

※お知らせ 平成15年4月上旬より9室増設に伴い、入居希望者のご予約を承ります。見学等何なりとお問合せください。(定員18名)

事務局日誌 2月



1、2日（土、日）市民活動全道フォーラムに参加。詳細を書いた3月号は読んでいただけましたか？2日の分科会「企業とNPOの交流会」では、ボラナビと企業の協働例を発表しました。ボラナビは、企業から協賛金という形で協力を得ているのは知られていますが、その他にも、月刊ボラナビの配布、誌面やHPへの広告掲載、ごちボラへの出店、札幌通運さんを利用して引越しがあった場合の還元サービスやアルバイト誌2社への情報販売などの例もあります。この分科会には、ボラナビ協賛企業の、北海道アルバイト情報社の方も参加してくださいました。企業とさまざまなNPOの協働事例が増えてほしいという思いを話しました。



4日（火）苫小牧市役所の職員100人を対象とした会で、ボラナビと行政との協働例をスピーチ。ボラナビはこれまで、経済産業省や道庁と仕事をしています。いい協働事業にしていくにはどうしたらいいか、これからも、他のNPOや行政の方々と模索していきます。一方、事務所では、サポセンの会計支援講座を村上が受講しました。

5日（水）経済産業省の市民ベンチャー最終報告会に、選ばれていたごちボラを報告するため森田と松本が上京。委員から、「もっとも市民ベンチャーらしい企画」とお褒めの言葉をいただく！一方、札幌では、雪まつりに、ボランティアスタッフが参加。詳細は1、2ページに。

8日（土）民間企業出身の道庁職員による勉強会「民民の会」で、ボラナビの活動についてスピーチ。質問には「なぜ、ボラナビ

のような活動をしようと思ったのか」、「どうしてNPOの形にしたのか」などがあって、森田も、改めてボラナビ創刊当時を思い起こしながら回答しました。

10日（月）山鼻・曙まちづくり協議会の方々が相談にいらした。

12日（水）小樽の小学校で、プロジェクト管理論の大学生が総合学習を実演。詳細は7ページ。



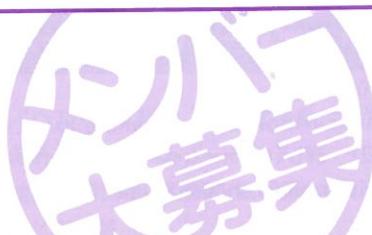
15日（土）栗沢町のボランティア活動研修会（主催・栗沢町社協）で、ボラナビの活動をスピーチ。栗沢町で活動しているグループ、すみれの会による車いす介助体験などもあり、200人ほどの町民の方々と楽しく交流しました。

17日（月）道庁から「市民活動紹介ガイドブック」の制作依頼を受ける。ライター鈴木とデザイナー五十嵐の腕の見せどころが到来！



19日（水）乙部町で開かれた「檜山農漁村女性フォーラム」（桧山管内のJA、漁協、支庁）で、ごちボラの仕組みを紹介。農漁村の女性150人あまりが参加、つみれ汁やふのり、いなり寿司、手作りトマトジャムなど、ごちボラにもぜひ出店していただきたい30ほどの加工品の販売もありました。楽しくて、おなかもいっぱい。

21日（金）「市民活動紹介ガイドブック」の担当者打ち合わせ。NPO紹介のホームページ、いよいよ大詰めに。



パートでもなく、正社員でもなく、雇う雇われる関係でもない。

働きたいものが投資し、一人ひとりが事業主として

「主体的な働き方」を実践しています。いっしょにやってみませんか？

特定非営利活動法人 **北海道たすけあいワーカーズ**

地域の助けあいと介護保険事業を行っています。詳細については各区の事業所にご確認ください。

- | | | | |
|------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|
| ●こころ(手稻区) 011-685-9767 | ●むく(白石区) 011-875-6914 | ●ぽつけ(清田区) 011-883-6300 | ●のほろ(厚別区) 011-896-6754 |
| ●そよ風(東区) 011-753-6522 | ●こすむす(豊平区) 011-853-2212 | ●ふたごの木(北区) 011-778-8709 | ●エルサ(石狩市) 0133-72-5757 |

定期購読のご案内

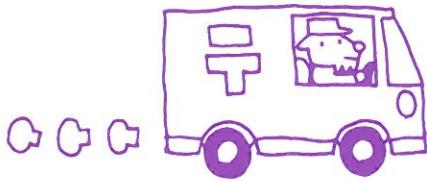
各号1部(6ヵ月間) 1,500円

複数部数を希望される場合は、ボラナビ俱楽部までお問い合わせください。

●お申し込み方法

お名前、ご住所、FAX番号(または電話番号かEメールアドレス)をボラナビ俱楽部にお知らせください。

※この金額は印刷、郵送費には足りていません。定期購読のお申し込みをされる場合(特に企業でお申し込みの場合)は、協賛をご検討くださいますようお願いいたします。協賛については裏面をご覧ください。



ボラナビの配布先 ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています。

■札幌市 ●中央区／札幌医科大学／札幌学院大学アクトティセンター／コープさっぽろ(植物園店・中島公園店・南円山店)／札幌東急ストア(行啓通店・西線6条店・プロム山鼻店・円山店・宮の森店)／スーパーJOY本部／西友旭ヶ丘店／ディーナーベルすすきの南7条店／フレッティ(札幌店・16条店)／ラルズプラザ札幌店／ラルズマート(啓明店・山鼻店)／ビウォックセンター(㈱文教堂メディア館宮の森店)／紀伊国屋書店(本店・サッポロファクトリー店)／SY遊楽／札幌劇場／シターキノ／松竹／東映劇場／東宝公楽／青い空流れる雲／おやー丁札幌本店／カフェエイマ／可否茶館(大通店・時計台店・MARUYAMA店)／串や／ごまそば鶴喜(大通り店・北1条店)／サッポロ珈琲館桑園駅前店／サンローゼ／青楓舎／天銀／ほほく庵／札幌信用金庫(本店・桑園支店・苗穂支店・円山支店・山鼻中央支店)／北海道銀行(本店・旭ヶ丘支店・行啓通支店・札幌駅前支店・薄野支店・創成支店・中央支店・中央市場支店・鳥居前支店・道支店・西線支店・南1条支店・石山通出張所)／北海道労働金庫(本店・道支店)／朝日カルチャーセンター／NTTコモ北海道／オバラスポート／札幌大通りイオンズクラフ／札幌日産自動車㈱(本社・宮の森支店)／サラ・ストラ／JR(桑園駅・苗穂駅)／SWITCH HAIR／(タカナ／TSUTAYA宮の森店)／道新文化センター／二期会歯科クリニック／株日産サティオ札幌(特販部・藻岩営業所)／日本損害保険協会／VIRGIN MEGA STORE／望天觀氣雑貨店ぐるぐる／ラボ美容室／札幌国際プラザ／札幌市役所広報課／札幌市障害福祉計画係／札幌市社会福祉協議会／札幌市児童福祉総合センター／市民活動プラザ／社会福祉総合センター／女性センター／青少年センター／総務局都市経営室／中央区社会福祉協議会／中央区民センター／中央区役所／中央図書館／道生涯振興課／道立市民活動促進センター／北海道社会福祉協議会／北海道郵政局内郵便局／円山勤労青少年ホーム ●北区／大原医療福祉専門学校／札幌創成高校／美專学園／藤女子大学／北海道芸術デザイン専門学校／北海道大学／北大学生ボランティア活動相談室／武藏女子短期大学／コープさっぽろ(あいの里店・北12条店・植園店・新川店・新川3条店・新琴似店・新琴似南店・屯田店・ひまわり店)／札幌東急ストア(あいの里店・札幌本店)／札幌フードセンター(北店・篠路店)／スーパーJOY新川店／ディーナーベル(新道店・北大前店)／ビッグハウス太平店／フレッティ(麻生店・新琴似店)／北雄ラッキー(篠路店・新琴似1号店・新琴似2号店・新琴似四番店)／ホクレンショップ(篠路店・新琴似店・屯田店)／マックスバリュ本店／(㈱文教堂新琴似店)／カフェキースト／可否茶館(あいの里店)／シフォンハウス／モスマーガー琴新似店／札幌信用金庫(新琴似支店・幌北支店)／北海道銀行(麻生支店・北二十四条支店)／札幌駅北口支店／新川支店／新川中央支店・篠路支店・住宅ローンプラザ(四番通出張所)／北海道労働金庫(札幌麻生支店・札幌北支店)／札幌日産自動車㈱篠路店／(㈱日産サティオ篠路営業所)／JRあいの里教育大駅／桑園自動車学校／北電札幌北営業所／北海道環境サポートセンター／ライラックバセオ／麻生総合センター／北区社会福祉協議会／北区民センター／北区役所／新琴似図書館 ●南区／札幌市立高等専門学校／北海道東海大学／北海道文教短期大学／コープさっぽろ(ソシア店・西岡店・藤野店)／札幌東急ストア(自衛隊駅前店・藤野店・真駒内店)／札幌フードセンター澄川店／北雄ラッキー(川沿店・藤野店・真駒内店)／ホクレンショップ中の沢店／ボスフル藻岩店／ラルズマート(石山店・真駒内店)／(㈱文教堂沿川店)／ゴマそば鶴喜藤野店／札幌信用金庫(川沿支店・川沿山出張所・澄川店)／北海道銀行(川沿支店・澄川支店・ふじの支店・真駒内店)／札幌日産自動車㈱藻岩支店／北電札幌南営業所／澄川図書館／藤野地区センター／南区社会福祉協議会／南区民センター／南区役所／藻岩地区センター ●東区／大谷短期大学／札幌福祉専門学校／吉田学園／イオン札幌ショッピングセンター元町店／コープさっぽろ(新道店・幌北店・元町店)／札幌東急ストア北栄店／札幌フードセンター(カスタム店・新道東店・元町店)／スーパーJOY(ライスマート苗穂店・モエレ店)／ビッグハウス(光星店・苗穂店)／フレッティ(北30条店・元町店)／北雄ラッキー(北30条店・北49条店・苗穂店)／ホクレンショップ(東苗穂店・49条店)／ボスフル東苗穂店／マックスバリュ元町店／ラルズ伏古店／(㈱文教堂新道店)／ゴマそば鶴喜北38条店／バーリッシュ／札幌信用金庫(光星支店・栄町支店・鉄北支店・元町支店)／北海道銀行(北15条支店・栄町支店・札苗支店・東苗穂支店・北栄支店・美香保支店・元町支店・光星出張所)／さっぽろ村コミュニティ工房／札幌日産自動車㈱(北支店・東苗穂支店・北光支店)／TSUTAYA光星店／禱心会病院／(㈱日産サティオ札幌(北支店・東苗穂営業所)／アカシア勤労青少年ホーム／丘珠郵便局／札幌中央郵便局／栄地区センター／東区区民センター／東区社会福祉協議会／東区役所／元町図書館 ●西区／美芸学園福祉家政専門学校／コープさっぽろ(琴似店・西野店・西野南店・広島通り店・宮の沢店)／札幌東急ストア(福井店・平和店)／札幌フードセンター琴似店／西野(西野店)／北雄ラッキー(西野店・西野2号店・山の手店)／マックスバリュ八軒店／ラルズ発寒店／くすみ書房／ダイヤ書房発寒店／(㈱文教堂(琴似店・西野店)／ゴマそば鶴喜琴似店／サッポロ珈琲館八軒店)／佐藤水産／たじま屋／札幌信用金庫(琴似支店・発寒支店)／北海道銀行(琴似支店・西野支店・

表紙イラストの募集について

「ボラナビ」の表紙は、読者の皆様から寄せられる「人の心を明るく、温かく、元気にするイラスト」を紹介しています。ボラナビの表紙とホームページを自分の作品で飾ってみたい!という方は、イラストをハガキまたはA4判以内の紙に描いてお送り下さい。絵の題材、手法は自由。線画でもかまいません。絵に込めたメッセージも添えてお送り下さい。なお、作品の権利(版権)は作者に属しますが、取り扱いはボラナビ俱楽部に一任させていただきます。また、応募が多数に上った場合は、ご紹介できない場合もありますので、ご容赦下さい。

●お問合せ・お送り先は

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2 札通ビル3F

TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043

Eメール volunavi@npohokkaido.jp

編集後記

新人2日目。こんなにたくさんのボランティア活動があることを初めて知り、私にも活動できる団体があるかも、と、スタッフながら興味津々の毎日です! (渡邊範子)



今月協賛してくださった方々(カキク順)

株式会社学生援護会北海道様	株式会社ニトリ様
株式会社コスモメディア(女性情報誌poroco)様	株式会社はしもと ごまそば鶴喜様
札幌信用金庫様	幡本印刷株式会社様
札幌通運労働組合様	ほくでんぼるねっと様
札幌南ロータリークラブ様	(北海道電力内ボランティアサークル)
佐藤水産株式会社様	北雄ラッキー株式会社様
城宝和茂様	株式会社北海道アルバイト情報社様
進藤芳彦様	北海道紙商事株式会社様
高垣正計様	北海道新聞社様
株式会社TAQANO様	北海道ビジネスオートメーション株式会社様
株式会社土屋ホーム様	北海道旅客鉄道株式会社様
禎心会病院様	本田技研工業株式会社北海道営業部様
寺岡ファシリティーズ株式会社様	株式会社リクルート北海道じゅらん様
道路工業株式会社様	渡邊克彦様
中道リース株式会社様	株式会社NTTドコモ北海道様

協賛金について

一口 500円より協賛金を受け付けています。

※月刊ボラナビの発行は、企業や個人の皆様からの協賛金でまかなっています。10,000円以上の協賛金をくださった場合は、お名前を誌面でご紹介しています。継続的な協賛にぜひ、ご協力ください。
(政治団体・宗教団体などはお断りさせていただく場合があります。ご了承ください。)

情報・広告掲載料金(各1号につき)

広告掲載料金は、ボラナビ俱楽部への協賛の意味合いが強く、若干高めに設定させていただいている。ご負担をおかけしますがご協力をお願いします。

種類	大きさ(天地×左右)	価格
企業広告A	45mm×180mm	60,000円
企業広告B	45mm× 87mm	30,000円
NPO・NGO 求人・活動広告A	45mm×180mm	10,000円
NPO・NGO 求人・活動広告B	45mm× 87mm	5,000円
ボランティア募集・イベント情報	大きさにかかわらず	無料
バナー広告	30ピクセル×234ピクセル	50,000円

※企業広告はご自身で制作された場合の価格です。ボラナビ俱楽部に制作を依頼される場合は、別途ご相談ください。(A=5,250円、B=3,150円、バナー広告=5,250円)

※誌面構成上、広告スペースは白地とし、スペース全体にベタ引き・アミ引きの使用はご遠慮ください。

広告掲載料金・協賛金の振込先

- 郵便局／02700-1-5671
- 北洋銀行札幌駅北口支店／(普)0118625
- 北海道銀行札幌駅北口支店／(普)0816050
- 北海道労働金庫道庁支店／(普)3153060

※以上、加入者名はいずれも「ボラナビ俱楽部」。振込の際は、ご連絡先をボラナビにお伝えください。

- コンビニエンスストア
ねっとぽ金のサイトから申し込みいただくと、専用のコンビニ払込票をお送りします。

ご利用ください。 <http://www.npohokkaido.jp/volunavi>

■ホームページアドレス
<http://www.npohokkaido.jp/volunavi>
■メールアドレス
volunavi@npohokkaido.jp

■発行／NPO法人 ボラナビ俱楽部
〒060-0005
札幌市中央区北5条西6丁目2 札通ビル3F
TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043
■発行日／2003年3月25日
■発行部数／26,000部
■代表／森田麻美子
■印刷／幡本印刷



この印刷物は環境にやさしい
「大豆インキ」を使用しております。